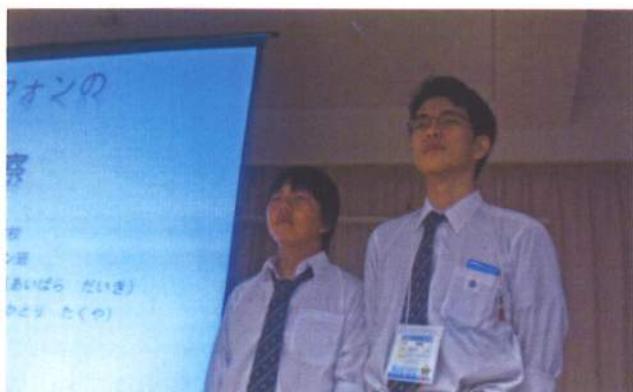




輝
今
を
く
高校生の声

千葉県では、昨年度、高文連・自然
科学専門部が設立されました。今年度
が自然科学専門部として初の総文祭参
加となります。その記念すべき第一回
が参加し発表出来たことは、大変幸運
なことでした。会場は長崎県島原市で
す。そこで私達は、「スマートフォン
の普及に伴う物理的一考察」という
テーマで研究発表を行いました。平成
二十三年度から三年間、毎年全校生徒
に協力してもらい、携帯電話に関する
アンケート調査を実施し、電磁波測定
や植物への影響についての実験、資料
調査など、部員みんなで分担し、力を
合わせ、レポートを作り上げることが
出来ました。反省点も多くあります
が達成感を味わうことが出来ました。

また、自分達の発表だけでなく全国
から集まつた県代表の発表を聞き、意
外な所に着目した内容が多いのに驚か
され、その研究方法や発表の仕方など、
大変勉強になりました。自分以外の人
の考え方や意見を聞くことが、自分達に
とってこんなにプラスになるとは思つ



成田北高等学校 向って右側が筆者です。

研究発表だけでなく、生徒交流会や
宿泊施設で、他県の参加者との輪が広
がり、楽しい時間を過ごせました。
総文祭に参加した事で得たものは大
変多く、その一つ一つが私達にとって
宝物となっています。

高校でホッケーをやろうと決めま
した。その兄の話を聞いて、高校に入り練習が始まりま
した。どれも初めてのことだったの
で早くうまくなりたいと必死に練
習しました。当時の三年生はみん
なうまくて、自分にとつて憧れで
した。初めての新人戦の関東予選
は地元大原で開催でした。ですが
一回戦で敗退。自分と周りとの力
の差を改めて感じました。高校か
ら始めた自分が中学からやつてい
る人達の足を引っ張っていて、
もっと自分がうまくなつていれば
勝てたのではないかと思いまし
た。全国総体の関東予選では、一
回戦で負け、残り二枠の代表獲得
戦になりました。新人戦の全国大
会を逃し、全国総体は逃すわけに
はいかないと必死でした。結果は
一勝一敗でなんとか全国総体出場
を決めました。全国総体では、一
回戦、二対三で負けてしまいました。
とても悔しかったです。全国



第37回全国高等学校総合文化祭に参加して

千葉県立成田北高等学校

粟飯原 大樹

高文連紹介

◆

ちば高P連だより

第69号

千葉県高校PTA
連合会事務局
☎ 043 (255) 0687

高体連紹介

全国大会に向けて

千葉県立大原高等学校

土橋 達也

◆

千葉県では、昨年度、高文連・自然
科学専門部が設立されました。今年度
が自然科学専門部として初の総文祭参
加となります。その記念すべき第一回
が参加し発表出来たことは、大変幸運
なことでした。会場は長崎県島原市で
す。そこで私達は、「スマートフォン
の普及に伴う物理的一考察」という
テーマで研究発表を行いました。平成
二十三年度から三年間、毎年全校生徒
に協力してもらい、携帯電話に関する
アンケート調査を実施し、電磁波測定
や植物への影響についての実験、資料
調査など、部員みんなで分担し、力を
合わせ、レポートを作り上げることが
出来ました。反省点も多くあります
が達成感を味わうことが出来ました。

研究発表だけでなく、生徒交流会や
宿泊施設で、他県の参加者との輪が広
がり、楽しい時間を過ごせました。
総文祭に参加した事で得たものは大
変多く、その一つ一つが私達にとって
宝物となっています。

高校でホッケーをやろうと決めま
した。その兄の話を聞いて、高校に入り練習が始まりま
した。どれも初めてのことだったの
で早くうまくなりたいと必死に練
習しました。当時の三年生はみん
なうまくて、自分にとつて憧れで
した。初めての新人戦の関東予選
は地元大原で開催でした。ですが
一回戦で敗退。自分と周りとの力
の差を改めて感じました。高校か
ら始めた自分が中学からやつてい
る人達の足を引っ張っていて、
もっと自分がうまくなつていれば
勝てたのではないかと思いまし
た。全国総体の関東予選では、一
回戦で負け、残り二枠の代表獲得
戦になりました。新人戦の全国大
会を逃し、全国総体は逃すわけに
はいかないと必死でした。結果は
一勝一敗でなんとか全国総体出場
を決めました。全国総体では、一
回戦、二対三で負けてしまいました。
とても悔しかったです。全国

新チームになり、チームの目標
も決まりました。今年こそは、選
抜大会、全国総体の両方に出場し
自分の力を十分に發揮して、一つ
でも多く勝てるよう練習に励み
たいと思います。

☆ 総会報告 ☆

一十五年度

新体制のスタート

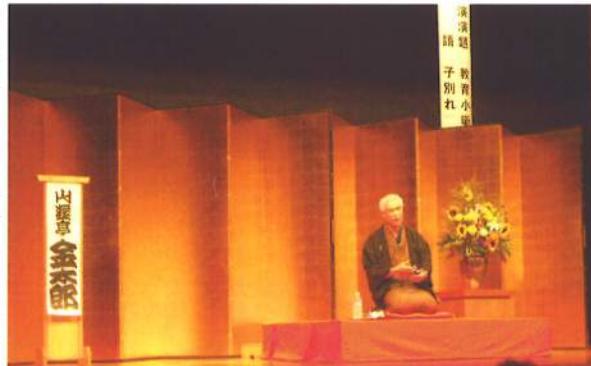
県高P連前会計

木村 香住

(千葉県立松戸馬橋高等学校長)

平成二十五年度千葉県高等学校PTA連合会定期総会は、六月五日(水)千葉県教育会館大ホールにおいて、一三〇校の二六九名が参加し開催されました。

澤本副会長の開会の言葉で始まり、次いで高橋会長が挨拶に立ち、昨年度本県で開催された第五十八回関東地区高等学校PTA連合会定期総会は、



澤本副会長の開会の言葉で始まり、次いで高橋会長が挨拶に立ち、昨年度本県で開催された第五十八回関東地区高等学校PTA連合会定期総会は、六月五日(水)千葉県教育会館大ホールにおいて、一三〇校の二六九名が参加し開催されました。澤本副会長の開会の言葉で始まり、次いで高橋会長が挨拶に立ち、昨年度本県で開催された第五十八回関東地区高等学校PTA連合会定期総会は、

議長団に選出され進行し、平成二十四年度事業及び決算が承認された後、平成二十五年度の活動方針案、事業計画案、予算案が提案され可決承認されました。役員改選では、別記掲載の新役員が承認され、小高正之会長(県立千葉)による新たなスタートが切られました。

行政説明は県教育庁企画管理部教育政策課主幹の込宮一様から、「みんなで取り組む『教育立県ちば』プラン」と道徳教育に関して、総務省の安達享二様よりスマートフォンの安全な利用について説明があり、田邊副会長の閉会の言葉で総会は終了しました。

記念講演は嘶家の山遊亭金太郎師匠により「教育小嘶」と、落語「子別れ」を一席演じていただき、家庭やPTA活動でも「笑い」や「楽しむこと」が必要と、お話を愉快に聞かせていただき、皆さん笑顔で全日程を終了しました。

県高P連会長 小高 正之
(千葉県立千葉高等学校)

五月に開催されましたが千葉県高等学校PTA連合会において、平成二十五年度の会長を務めさせていただしたことになりますが、一生懸命にがんばりました。小高正之(おだかまさゆき)と申します。この職責を重く受止め、一年間という短い間ではございませんが、一生懸命にがんばりました。高橋前会長同様、保護者の皆様、よろしくお願ひ申し上げます。

さて、現代の子供たちを取巻く環境は、様々な情報がPC、スマホ、携帯電話等インターネットを通じて、簡単に手に入る便利な反面、有害な情報も入手できるといふ複雑な状況になつてきています。次々と配信されてくる情報に我々大人でさえ翻弄されてしまうことがあります。我らも子供たちに負けないよう、PTA活動を通じて、多くのことを学んで行きましょう。

保護者の皆様にご報告とお願いがあります。来年、千葉県高校PTA連合会が五十周年を迎え、記念大会を開催するということ。もうひとつは全国高等学校PTA連合会の全国大会が千葉県で開催されることが決定したということです。大きな大会が続きますので、保護者の皆様には、是非ご理解とご協力をよろしくお願いします。

最後になりましたが保護者の皆様、子供たちのご多幸を祈念して挨拶とさせていただきます。

退任挨拶

千葉県高P連前会長

高橋 孝宏



(千葉県立姉崎高等学校)

平成二十四年度の会長を務めさせていただきました。関東地区大会の開催や二十八年度の全国大会招致をはじめ、想い出に残る一年間になりました。皆様のご理解とご協力に対しまして厚く御礼申し上げます。

我が子の応援団のつもりで関わったPTA活動でしたが、自身が成長する機会を与えていただく結果となりました。すばらしい出逢いと貴重な体験をさせていただき心より感謝申し上げます。

一方、青少年の周囲には健全育成に不適切な社会環境があるのも現実であり、PTAが一丸となつての対応が必要です。家庭・学校・地域が連携して取り組むことが重要であると再認識しました。県高P連の益々の発展と皆様のご活躍をご祈念申し上げ、退任の挨拶とさせていただきました。

ありがとうございました。

役員と理事校

★ 平成25年度 ★

会長 小高 正之／県立千葉P
副会長 水野 恭成／浦安南P
田鎖 美穂／浦安南P

澤畠智佳子／県立柏P
岡本 次夫／千葉商業T

会計 錦見 正治／九十九里P
吉開 潔／県立柏T
宮崎 祐二／木更津東P

監事 根本 哲一／市原八幡T
顧問 高岡 正幸／高校長協会

理事校 (千葉)県立千葉・千葉女子
(船橋)市立船橋・八千代
(市川)浦安南・市川工業
(松戸)鎌ヶ谷・鎌ヶ谷西
(東葛飾)県立柏・柏
(印旛)成田北・下総
(東)総佐 原・佐原白楊
(山武)九十九里・松尾
(長夷)一宮商業・大多喜
(安房)長狹・安房
(君津)木更津東・君津
(市原)市原八幡・市原

全国高P連表彰受賞にあたり
浦安高校PTA副会長 大賀 実
(千葉県立浦安高等学校)



受賞者の声



関東地区高P連表彰受賞にあたり
安房拓心高校PTA会長 宇山 賢
(千葉県立安房拓心高等学校)

第五十九回関東地区高等学校P
TA連合会埼玉大会において、関
十三回全国高等学校PTA連合会大会山口大
会が盛大に開催されました。数多い全国の高
等学校PTAより僅か三〇校が優良PTA文
部科学大臣表彰を受賞し、関東からも四校が
表彰を受けました。当校もその一校となり心
から感謝申し上げる次第です。これは偏に諸
先輩方の努力により現在のPTA活動の基盤
を構築していただきお蔭と、合わせ感謝申
し上げます。今年度の開催地山口県は、私の
出身地でもあり、この地に於いての今回の受
賞は、私にとってはとても感慨深いものがあ
りました。国の宝ともいえる子ども達の健全
な成長のため、時代の変化に応じたPTA活
動の運営に努めていきたいと思ってています。

また、この表彰を糧に今年一年
間安房拓心高等学校のPTA会長
として、子供達の為のPTA活動
に尽力したいと思っております。

結びに、千葉県高P連の益々の
御発展を心よりご祈念申し上げ、
御礼の言葉とさせて頂きます。

全国高P連表彰受賞にあたり
県高P連前会長 鈴木 恵
(千葉県立松戸馬橋高等学校)

関東高P連表彰受賞にあたり
県高P連前副会長 田邊 純子
(千葉県立葉園台高等学校)

全国高等学校PTA連合会大会
山口大会におきまして、全国大会
連相川会長の優しい声と言葉を聞
いて感無量の気持ちでいっぱいで
した。表彰授与の瞬間は全国高P
TA連合会大会埼玉大会におきま
して関東高P連表彰を戴きました。
これもひとえに、県高P連事
務局の皆様、役員の皆様に支えて
いただき、さらには本校の先生方、
役員の皆様にご協力いただいたお
陰と感謝しております。不安で始
まった一年ですが、たくさんの出
会いと貴重な経験で大変充実した
一年間を過ごさせて頂きました。

本当にありがとうございました。どうご
ざいました。最後に県高P連五十
周年と全国大会千葉大会の成功を
心より祈念致しております。



関東埼玉大会で受賞された方々



全国山口大会で受賞された方々

今年の全国大会は日本の近代化に多大なる貢献をした長洲ファイブを輩出した山口県にて開催されました。八月二十二日一日間の大会となりました。山口県スポーツ文化センターアリーナにて萩市立明倫小学校の生徒達による朗唱のアトラクションがありオープニングに花をそえました。開会式、開会宣言、一般社団法人全国高等学校PTA連合会会長相川順子氏の挨拶、表彰式、基調講演と続きます。

基調講演は「日本の教育の再生」と題し、内閣総理大臣安倍晋三氏のビデオ出演、文部科学大臣下村博文氏による講演が行なわれました。午前から昼食時の音楽ライブのアトラクションまでは、各五ヵ所の会場に映像を中継されました。午後からは記念講演、分科会が山口県スポーツ文化

全国高P連大会参加報告

第63回全国高等学校PTA連合会大会
山口大会に参加して

県高P連監事 宮崎祐二
(千葉県立木更津東高等学校 PTA会長)



第一分科会 成田北高等学校の発表の様子

セント
ナ、レク
チャ
ルーム)

と各五会
場で行わ
れまし
た。本大
会のメイ
ンテーマ
「夢から
志へ」、
サブテー
ム「夢から
志へ」、
セント
ナ、レク
チャ
ルーム)

マ「たくましく生きるチカラを育むため
に、今、私たちができること」につい
て、いろいろな視野からの分科会発表が
展開され、各会場には、大きなどよめき
と拍手が聞こえていました。

私は三年後の千葉大会への貴重な体験と
なりました。

分科会終了後、山口県立防府商工高等学
校によるアトラクション、お笑い体操が行
なわれ、大きな歓声をあげていました。

閉会式は、大会会長挨拶、山口大会実行
委員長挨拶と続き、次期開催地福井県に大
会旗の引き継ぎが行なわれ、第六十四回大
会福井大会実行委員長の力強い挨拶をもつ
て閉会となりました。

関東高P連大会参加報告
第59回関東地区高等学校PTA連合会大会
埼玉大会に参加して

県高P連副会長 澤畠智佳子
(千葉県立柏高等学校 PTA会長)

今年の高P連関東大
会は「未来を彩れ人
の輪で子どもたちの
ためにDo your best
し」をメインテーマに、
七月三・四日、埼玉県
大宮市(会場・大宮ソ
ニックスシティ)におい
て開催されました。

初日は、全体会とし
て、開会式と脳科学者
の茂木健一郎氏による
「子どもの未来を豊か
にする親の知恵」と題
する記念講演がありま
した。また、開会式前
には、アトラクション
として、埼玉県立熊谷
高校のPTAコーラス

る家庭でのルールやトラブルの有無など、
情報機器の利用状況に関するアンケートを
実施しました。その結果を基に利用の現状を
まとめ、そこから見えてきた課題とその解
決策について考えてみました。

その後、資料を集めたり、講演会を開催
して専門家の話を聞いていく中で、子ども
達がいろいろなトラブルに巻き込まれない
ためにも、「日頃より子どもと直接コミュニ
ケーションを取ることの大切さ」を改め
て感じ、今回の発表ではそのことを伝える
ことができたのではないかと思います。

第四分科会では他に、茨城県立下館工業
高校より「家庭と学校の連携を図るPTA
活動」と題する発表があり、その中で二年
生の修学旅行時に親から子へ手紙を送り、
それを受けて旅先で子が親へ手紙を書いて
送るというPTAの取組みが紹介され、感
銘を受けました。

今回の発表を通して、多くの方と関わる
ことができ、実りある大会参加になりました。

二日目は、五つのテーマに分かれて分科
会が行われ、県立柏高校は第四分科会(テ
マ・家庭教育とPTA)の提案校として、

本校の概要とPTA活動の紹介、「情報機
器と家庭教育」について発表を行いました。
本校では、携帯(スマホ)などの情報機
器の急速な普及に伴ってSNS(ソーシャ
ル・ネットワーク・サービス)と呼ばれる
様々なコミュニケーション手段が登場し、

親として情報不足もあり利用に不安を感じ
るとの話が出ていました。そこでPTAと
して、昨年末(二十四年十二月)に全保護
者と生徒を対象に、携帯(スマホ)に関す



国際化だより

体験・交流から生まれる国際理解

千葉県高等学校教育研究会 国際教育研究部会長
千葉県立東葛飾高等学校校長 須田秀伸

本校は、明治十一年八月に千葉県師範学校構内に千葉中学校と称して創立され、今年百三十六年長い歴史の中で、卒業生は、三万人を超え、国内外を問わず有為な人材を輩出しています。

皆様ご存じの女優の市原悦子さん、俳優の宇津井健さん、作家の海堂尊さん、寮美千子さん等々さまざまな業界で活躍しています。本校の自慢は、生徒たちが「自主・自立」の精神で自分たちの頭で考え、何が問題なのか、何が原

国際教育研究部会では、毎年PTA連合会から国際交流事業補助ということでご支援をいただいています。当部会は高校生に對し、英語圏に限ることでご支援を受けるべく多く体験・交流させ、その中で自國や自分との相違点を理解(体感)し、国際理解につなげていこう

うしたまみなど協力できるかなど、自ら考え行動できる。ということです。厳しい生徒指導というものではなく、「自由な学校」というイメージが強いですが、生徒達は、千葉高生としての自覚と誇りをもつて行動しています。

県千葉は、進学校、おとなしい、眞面目といったイメージが強いようですが、実際には、闘志溢れる生徒が多く、文科系では、演劇部、文学部をはじめ、二十六部。運動系は野球部、柔道部をはじめ、と考えています。

生徒が多く、文科系では、演劇部、文学部をはじめ、二十六部。運動系は野球部、柔道部をはじめ、と考えています。



外国人ゲストとのグループ活動

年間事業の中で、高校生を対象とした活動に「鴨川青年の家」で行われる「高校生夏季宿泊国際理解セミナー」があります。県内の高校生が寝食を共にし、外国人ゲストの国のことを探り、リクリエーションをとおして交流したりする企画内容です。今年度は、八月十九日～二十一日、県内十七校から七十七人の高校生が参加する部門もあり、日本人が気づかない

視点からの素晴らしい弁論が展開することができます。また参加したい」と答えていました。

この弁論大会は、関東大会、全国大会へとつながっていて、外国人留学生の日本語弁論部門で優勝した幕張総合高校の王珏(女)さんは、今年の八月二十一日、「全國国際教育研究大会 宮崎大会」の「日本語弁論部門」の発表で、文部科学大臣賞を見事受賞しました。

当部会では、より多くの高校生に素晴らしい異文化体験をさせるべく、国際理解セミナーや弁論大会を継続発展させてゆく所存です。今後とも皆様のご支援をお願い申し上げます。

伝統と先取

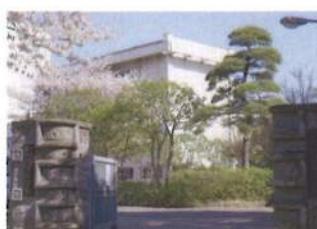
千葉県立千葉高等学校 PTA副会長 小高正之

十七部、ふたつの同好会があります。加入率は、一〇〇%を超えており、一人で二つ三つと兼部者も多く盛んです。

また、本校には、「千葉高ノベル賞」という総合学習の取り組みがあります。これは、総合学習の時間に、生徒一人一人が自分なりにテーマを見つけ、一年生から約二年間をかけて個別に調査・研究をし、まとめたものの中から、最も優れた作

と品に与えられる賞です。平成十七年から人文科学、社会科、自然科学、芸術の四分野に分かれて発表されます。私たちが聞いてもすご

いなと思う発表があります。こんなに魅力あふれる学校や生徒達は、長い歴史が醸成した結果であり、今を生きる子供たちとりにテー



校門



○全国大会掲示単位 PTA
・県立成田北高等学校
・市立柏高等学校
・県立柏南高等学校
・県立千葉南高等学校

是非一度機会があれば見学に来てください。

○関東大会掲示単位 PTA
・県立成田北高等学校
・市立柏高等学校
・県立柏南高等学校
・県立千葉南高等学校

★広報誌応募のお礼



▲全国大会広報掲示の様子

◀関東大会広報掲示の様子

第六十三回全国高等学校PTA連合会大会山口大会、第五十九回関東地区高等学校PTA連合会埼玉大会において単P広報誌の展示に際し二十PTAから応募がありました。役員会、理事会等で審査をした結果をご報告いたします。今後とも多数のご応募をお待ちしております。

◆特色ある生徒の活動

芸術の薫る街づくり

千葉県立松戸高等学校芸術科

私たち芸術科の生徒は、生涯にわたり芸術活動を行なっていく芸術家を目指し、日夜創作活動に励んでいます。また、松戸高校は地域との連携活動にも力を入れており、私たちは学校で学んだ芸術の感性と力を「芸術の薫りのする街づくり」のお手伝いとして生かしています。昨年度の私たちの3つの取組みをご紹介します。

①市内路線バスペイント（宮越）

松戸新京成バスと松戸警察署と、そして私たち芸術科生徒がコラボして、市内路線バスに防犯標語付きのペイントを描きました。

色彩豊かに、春夏秋冬や人が生まられて成長していく様子などを描き、道行く人の気持ちが和むようになります。

8月26日、私たち12名は新京成バスの車庫で、体中ペイントだらけになりながら、一日かけてバスペイントを完成させることができました。バスは、市内全域を4カ月にわたって走ってくれました。

②地域の祭りで似顔絵コーナー（矢吹）

松高周辺の地域では、春夏秋の3回大きなお祭りがあり、毎回たくさんのお祭りがあります。私たち、秋の「馬橋ふれあい広



バスペイント



似顔絵



クリスマスイルミネーション



クリスマスイルミネーション

「ナード」を開きました。芸術科の生徒は、デッサンは得意としていますが、本当のお客様相手に短時間で仕上げるのはとても大変でした。お年寄りから小さな子供までたくさん来てくれ、とても喜んでくれました。

③駅前クリスマスイルミネーション制作

芸術作品は、見た方に癒しや勇気を届けるものだと思っています。これからも、頑張ります。

11月末日、駅前に設置して点灯式を行なった瞬間は、とても感動しました。

ネーション。制作も7年目になりました。年末の駅前風物詩として定着し、家路を急ぐ皆さん的心を温めています。今回は、「カボチャの馬車」と「メリーゴーランド」をテーマに、芸術科約20名で1ヶ月ほどかけて制作しました。芸術科の生徒は、デッサンは得意としているが、本当にお客様相手に短時間で仕上げるのはとても大変でした。お年寄りから小さな子供までたくさん来てくれ、とても喜んでくれました。

芸術作品は、見た方に癒しや勇気を届けるものだと思っています。これからも、頑張ります。

温めています。年末の駅前風物詩として定着し、家路を急ぐ皆さん的心を温めています。今回は、「カボチャの馬車」と「メリーゴーランド」をテーマに、芸術科約20名で1ヶ月ほどかけて制作しました。芸術科の生徒は、デッサンは得意としているが、本当にお客様相手に短時間で仕上げるのはとても大変でした。お年寄りから小さな子供までたくさん来てくれ、とても喜んでくれました。

平成二十五年度 表彰者

◆全国高P連表彰者
☆団体
千葉県立薬園台高等学校
千葉県立大網高等学校

★個人
前会長 高橋 孝宏
(県立姉崎高等学校)
前副会長 澤本 千絵
(県立松戸馬橋高等学校)

★団体
前副会長 鈴木 恵
(県立松戸馬橋高等学校)
前副会長 鈴木 千絵
(県立松戸馬橋高等学校)

◆関東高P連表彰者
★団体
前会長 高橋 孝宏
(県立姉崎高等学校)
前副会長 田邊 純子
(県立薬園台高等学校)
前副会長 渡邊 昇一
(市立鉢子高等学校)
前監事 高橋とも子
(県立安房拓心高等学校)
前会長 高橋 宏樹
(県立成田国際高等学校)
前会長 大賀 実
(県立浦安高等学校)
前会長 出山 耕一
(県立安房拓心高等学校)
前副会長 宇山 賢
(県立姉崎高等学校)
前副会長 戸枝 陽子
事務局長 佐々木 純



千葉県立浦安高等学校 前会長 大賀 実 様

◆優良PTA文部科学大臣表彰

異常な暑さの夏も遠い過去のよう気がいたします。今日この頃ですが、会員のみなさまにはお健やかにお過ごしのこととご推察申し上げます。関東埼玉大会、全国山口大会の折は大変お世話になります。ありがとうございました。

さて、県内に目を向けてみると、平成二六年度は、本連合会結成50周年を迎え記念事業を企画しております。また、平成二八年度には第六六回全国高等学校PTA連合会大会千葉大会が予定されております。東関東大震災以降、福島原発問題、消費税増税問題、TPP問題、年金減額問題等、政治・社会的課題は枚挙にいとまがございませんが、将来の日本を支える若者の育成は待つなしで取り組まなければならぬことばかりであります。将来の夢を語れるような国家社会に貢献できるよう青年育成を担っているPTA活動に今少しのご協力を賜れば幸甚であります。みなさまの今後のご多幸をお祈りしつつ編集後記といたします。

編・集・後・記